

1人では出来なくて人の手を借りていたことが嬉しい
自分で出来るようになったことが嬉しい



～家族から～

私もこれを機会に一步前へ進んでいきます。
次は親が子離れをし、本人の自立を助ける番です。
今は怪我のおかげだねと明るく笑つて
話に花を咲かせています。

本人はこれからこの経験を生かしていくことでしょう。

の使い方を教わり、感動で目をキラキラ輝かせ、嬉しそうにみせてくれました。

今回新しくD.O.Tでパソコン・ICレコーダー

の使い方を教わり、感動で目をキラキラ輝かせ、嬉しそうにみせてくれました。

自分の力ではどうすることも出来ないこ

とを数多く学ばせて頂き私は大学受験

に強い味方を得た思いです。

本人はこれからこの経験を生かしていくことでしょう。

今は怪我のおかげだねと明るく笑つて

話に花を咲かせています。

次は親が子離れをし、本人の自立を助け

集中しないで聞くことに集中できても楽に講義を受けることが出来ました。

普段も使うと楽なのでこれからは活用していきたいと思います。

そして、色々な所で活躍されている先生方の大学の講義を体験したり大学生活の話を聞いて、大学に行きたいという気持ちが更に強くなりました。

そのためには、センター試験での特別措置の申請の仕方など勉強不足なことも多く、もっと自分で調べなければいけないと痛感しました。

何より、障害を持ちながらも同じように大学進学を目指している仲間と出会えて、これからずっと繋がっていられることがとても嬉しく心強いです。

今回のスカラーやスタッフとの出会いを大切にこれからもこのプログラムで学んだことを活かしていけたらと思っています。

参加出来てとてもよかったです。ありがとうございました。

～スタッフから～

新しいスカラーの皆さんは、やっぱり最初は表情もぎこちなかったけれど、一日一日共に過ごして行く中で、少しづつ自信に満ちた表情に変わっていましたのがとても素敵でしたし、2年次生の皆さんは、振る舞いも考え方も昨年よりもぐんと頼もしく感じられました。立場や関わり方は様々でしたが、それぞれの立場で、多くのことを得られた貴重な時間になったと思います。皆様、本当にお疲れ様でした。

塩田佳子／東京大学先端科学技術研究センター事務補佐員

スカラたちは、自分たちで一流企業にアポイントメントをとって、訪問し、そこで働く一流の人たちの仕事ぶりを目の当たりにしました。漠然としていた将来へのイメージがより具体的なものになったのではないかと思います。そんな、将来に向けて自分を表現する技術を磨いていかなくてはという希望に満ちたスカラの表情を見ながら、私も心を新たにし、みんなと一緒にがんばろうと思えました。

平林ルミ／東京大学大学院学生